

さの商工ニュース

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2687-1
佐野商工会議所
TEL(0283)22-5511代
FAX(0283)22-5517
毎月1回1日発行 定価50円
(購読料は会費の中に含まれております)
編集発行人 ▶ 亀田好二
印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社
The SANO
Chamber of Commerce and Industry

ともに議員、会員の存在価値を高めよう

佐野商工会議所会頭 亀田好二



皆様には、健やかに平成十八年の新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。第二十四期執行部としては「会員事業所の事業経営に役立つ魅力ある情報サービス」の提供ができる発信基地づくり」を事業運営方針に掲げ、引き続き推進してまいります。

- ①「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ・経営指導員による全会員巡回(ローリング)作戦
- ・会員のためのビジネスロンの利用拡大など
- ②「議員・会員・職員との交流・親睦活動」
- ・Eメールマガジン及び
- ③「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ・周年事業としての会員大会の実施など
- ④「議員・会員・市民の憩いの場(サロン)としての会館運営を図る活動」
- ・来街者利用促進のための会館改修
- ⑤「議員、会員、市民の声を代弁した提言活動」
- ・情報収集を強化し、時宜を得た会員の声を集約
- ⑥「中小企業等の経営支援を促進する活動」
- ・創業塾及び第二創業塾の開催と創業等相談会の定例化など
- ⑦「まちづくり事業及び地域産業の振興活動」
- ・ニューリズム展開(まちなか回遊ルート)の提案(設定)など
- ⑧「財政基盤強化、事業推進体制強化、事務の生産性向上」

ビジネス商談会参加企業募集

両毛地域産業イノベーション協議会

2/3(金)開催

佐野・足利・館林・桐生・太田市並びに五市の商工会が山積しています。このうち、今年度は産業イノベーション協議会が主催する「両毛地域産業イノベーション協議会」は二月三日(金)、太田市のぐんま産業高度化センター

で「ビジネス商談会 in 太田2006」を開催する。これは、両毛五市に立地する中小企業を対象に経営課題解決支援を行っている同協議会が、企業の保有する技術・情報交流と商談、さらに協議会アドバイザーによる参加企業と産学官へのフォローアップ、将来のものづくりを担う人材と地域企業との交流(学校、生徒等への事業案内)など様々なメニューで企業を支援する。



高橋武秀両毛商工経済産業局長と両毛五市商工会議所会頭との懇談会が、昨年十二月六日に足利市内のホテルで開催され、当所から島田副会頭と熊倉専務理事が出席した。

最後に、皆様のご多幸を心よりご祈念申し上げますとともに、更なるご理解ご協力をお願いし、年頭の挨拶といたします。

戌年に生まれて



副会頭 落合喜行
(株)落合土木
昭和9年11月10日生

今年の干支は戌、幼い頃から戌と犬とは同義語と信じていました。犬歳の人、動物の犬が持っている特殊な、人と犬が共通する性格を共有しているものと思っていました。

事、迷信であると話され、以前から私の家族構成には必ず犬歳がいました。犬を好きな人はなく、家で犬を飼った経験がありません。私と散歩ですれ違う犬が私の姿を見ると吠えるような気がするのも、犬と私の間に好き嫌いの以心伝心があるようです。犬の遠吠えや近吠えもやかましく、嫌なものです。

今年の日本も世界も、やがましい歳でなければよいと念じています。

会社を経営する者として毎年考えることは、安全第一であります。今年も例年のごとく安全で無事故でお願いしております。それと昨年も増して経営者としての健康であります。今年には健康に留意したいと思っております。年初から佐野厄よけ大師で安全、身体健全祈願をしておうと考え

「ドックエイジ」と呼ばれる程、従来の数倍速で移り変わる不透明で変化の激しい現況下、顧客、社員、地域社会皆さんの目線で考え日々時代のニーズにベストフィットする様、熱意と誠意で努力していきたい。それ故、常に脱皮し、共に磨き合いつつ、互いに成長の機を求めてチャレンジし前進飛躍の元年としたい。



常議員 菊池義明
(佐野瓦斯株)
昭和21年4月14日生



議員 桑名卓夫
(フジノン佐野株)
昭和21年7月8日生



議員 恩田勉
(南オランダ楽器器)
昭和33年4月10日生



いよいよ最終回

消費税の税制改正セミナー

1/12(木) 1/24(火)

消費税率の制度改正に伴い、新たに本則課税が義務付けられる事業者を対象とした講習会で、同時に個別相談会も行っている。セミナーは一回完結なので希望の日程を選べる。時間はともに午後二時から。受講料は無料。(千金葉)

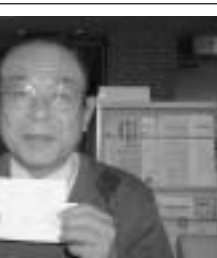
ご加入ありがとうございます

かたくり共済キャンペーン終了

映画鑑賞券を139社に進呈

当所では、昨年十一月一日から十二月九日まで、新しい生命共済制度「かたくり共済」の加入促進キャンペーンを実施した。期間中は新規加入契約または増口・追加契約した百三十九事業

所(新規四十四社、増口追加九十五社)に、109シネマズ佐野の映画鑑賞券二枚をプレゼントした。鑑賞券を受け取った川崎元さん(写真・セブンイレブン佐野植下町店)は「保障内容が充実していますので従業員を加入させました。これで映画も楽しめますし、とても嬉しいです。」と笑顔で話してくれた。(村野)



合併記念写真コンテスト

1/13(金)締切(当日消印有効)

新佐野市を再発見できる作品をお待ちしています

経営者の手帳から



私の父親が「博司、商人だから大学受験はいやな。その当時はそういう風潮でした。この会話を境に貸衣裳業に飛び込んで本年で四十四年になります。企業三十年説が言われて久しくなりましたが、私が思うに、三十年も経過すると会社が惰性でも経営が進むというのが私の持論です。最近も「親の七光です」と親戚に言われました。サービスマンの原点は、磨きをかけたおとなしさを追求することだ。七光を払拭して皆様から愛された会社に成長した時に一人前ではないかと考えている今日このごろです。

常議員 藤崎博司
(株)藤崎衣装店代表取締役

社会保険相談1/19(木)午前10時〜午後3時 場所 佐野商工会議所3階会議室 協力事業所 社会保険委員会佐野支部・佐野北支部、佐野商工会議所